

外国人にも通じる「ナショナルパーク」として、政府が日本の国立公園のブランド化を推し進めるなど、地域の自然環境を観光資源として活用する「エコツーリズム」に注目が集まっています。

2007年に成立したエコツーリズム推進法において、「エコツーリズム」とは、エコツアー事業者の案内・助言を通じ、観光旅行者が自然観光資源と触れ合い、関連する知識や理解を深める活動であるとされています。ここで言う「自然観光資源」には、動植物の生息地など「自然環境に係る観光資源」と、自然環境と密接に関わる「生活文化に係る観光資源」が挙げられます。エコツーリズム推進は、①自然環境の保全につながる効果、②地域固有の魅力を見直す効果、③活力ある持続的な地域づくりの効果、の3つの効果が相互に影響し合い、好循環をもたらすと期待されます。

地域におけるエコツーリズム推進のための制度として、「エコツーリズム推進全体構想」の認定制度があります(図表)。この全体構想は、エコツアー事業者や地域住民、NPO法人、有識者、関係行政機関・自治体などから地域ごとに組織された「エコツーリズム推進協議会」が作成するもので、現在全国で7つの全体構想が認定されています。全体構想が認定された地域には、①「特定自然観光資源」としての自然観光資源の保護措置、②特定自然観光資源がある区域への立ち入り人数の制限、③国による認定地域の取組のPR、といったメリットがあります。

三重県では、鳥羽市と名張市で全体構想が認定されています。鳥羽市では、周辺海域も含む市全域を推進の対象地域としており、自然観察のほか、漁師や海女との交流を通じた活動などに取り組んでいます。名張市では、室生赤目青山国定公園や赤目一志峡県立自然公園を推進の対象地域としており、里山探検ツアーや滝行体験ツアー、紅葉ハイキングなどの取組を進めています。

エコツーリズム推進の課題についてみると、環境省・国土交通省・文部科学省・農林水産省により設置された「エコツーリズム推進に関する検討会」では、「エコツーリズムを継続するための仕組みづくり」を課題の1つとして挙げています。具体的な課題には、「担い手の確保と育成」や「財源の確保」などがあり、今後のエコツーリズム推進において、協議会による人材育成や、入域料としての受益者からの支援獲得などに取り組む必要があると言えます。

政府が国立公園を「ナショナルパーク」としてブランド化するにあたり、三重県の伊勢志摩国立公園がモデル公園の1つとして選定されました。これに関連して、県や関係市町を中心に新たなエコツーリズム推進協議会が立ち上げられる予定です。今後、歴史や文化を含めた自然環境が地域固有の魅力として見直され、観光産業を始めとする地域の活性化につながる事が期待されます。

三重銀総研 調査部 研究員 畑中 純一

図表 エコツーリズム推進全体構想の認定を受けた7地域の自然観光資源とエコツアーの例

	自然環境に係る資源	生活文化に係る資源	主なエコツアー	認定日
埼玉県飯能市 「飯能市エコツーリズム推進全体構想」	「ニッコウムササビ」や「オオタカ」など貴重な動植物の生育・生息地	「獅子舞」など伝統文化 「西川林業」や「飯能焼」など伝統産業	里山散歩、農業体験・郷土料理 生物観察ナイトツアー カヌーに乗ってブラックバス駆除体験	2009年 9月8日
沖縄県波嘉敷村、座間味村 「慶良間地域エコツーリズム推進全体構想」	慶良間のサンゴ礁 阿波連ビーチ、阿真ビーチ	集落内の御殿 貝塚や史跡・遺跡 戦跡	スキューバダイビング シュノーケリング ホエールウォッチング	2012年 6月27日
群馬県みなかみ町 「谷川岳エコツーリズム推進全体構想」	「ムササビ」など動物 「ベニヒカゲ」など生物 「氷河地形」などの地形・地質	「富士浅間神社奥の院」など史跡 「JR 土合駅」など産業資源	エコハイキング 自然散策ツアー、山麓ツアー	2012年 6月29日
三重県鳥羽市 「鳥羽エコツーリズム推進全体構想」	「ニホンザル」など動物 「ヒトデ」など海の生物 「多島海」など地形・地質	「鳥羽城跡」など史跡 「海女文化」「しろんご祭り」など生活文化	シーカヤックツアー アワビ・ナマコを味わうウォーキング 無人島での生き物ふれあい	2014年 3月13日
三重県名張市 「名張市エコツーリズム推進全体構想」	「テン」など鳥獣 「ノハナショウブ」など植物 「柱状節理」など地形・地質	「松明講」や「忍者」など風俗習慣・ 歴史的資源	忍者修行体験ツアー 雑木林や沢での生き物観察や自然体験 滝に打たれる修験道体験	2014年 7月9日
京都府南丹市 「南丹市美山エコツーリズム推進全体構想」	「イヌワシ」など鳥獣 「リュウキンカ」など植物 「声生研究林」などの自然景観	「櫻原の田楽」や「かやぶき民家」、 「西の鯖街道」など風俗習慣・歴史的資源	野草薬草教室 天狗の修行体験 鹿肉ソーセージ作り	2014年 11月21日
東京都小笠原村 「小笠原エコツーリズム推進全体構想」	「オガサワラオオコウモリ」や 「アオウミガメ」など動物 父島・母島の星空	B-1ショップ(商工観光会館) 小笠原ビジターセンター 小笠原水産センター	シュノーケリング シーカヤック スターウォッチング	2016年 1月28日

(資料)環境省「平成27年版環境白書」、環境省ホームページなどをもとに三重銀総研作成